

網走家畜衛生情報

令和7年度(2025年度) 第2号(4月号外) 北海道網走家畜保健衛生所

熊本県で馬インフルエンザが発生!!

令和7年4月8日、熊本県の重種馬飼養農場3戸で、国内では平成20年以来となる**馬インフルエンザ**が発生しました。現在、感染馬の隔離、飼養馬の移動自粛、ワクチン接種指導、施設の消毒等によりまん延防止を図っています。

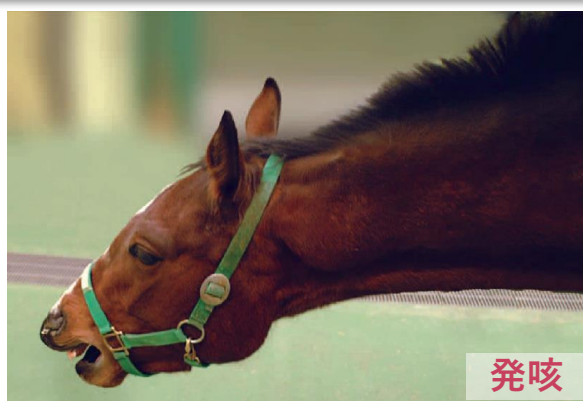
本病は飛沫により急速に伝播することから、感染馬の早期発見と隔離が重要です。本病が疑われる場合は速やかに獣医師の診療を受けるとともに、家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

● 馬インフルエンザについて

症状：発熱（39℃～）・鼻漏・発咳

治療：対症療法

換気がよく塵埃が少ない環境での十分な休息



● 発生予防

飼養衛生管理の徹底・早期発見

導入馬の隔離

ワクチン接種

● 感染拡大の防止

本病が確認された（疑われる）場合は、

感染馬の隔離、同居馬の移動自粛、厩舎及び器具等の消毒を徹底してください。